第４学年　**「高齢者疑似体験をしよう」**（高齢者について知ろう；3,4,5/11）　H16.6.16

――― 田部高総合生活科生活福祉コース３年生との交流体験学習 ―――

■本単元の構成

本地域の特色を踏まえ，４年生は福祉に関する学習を年間を通して行う。

「ふれあいの輪を広げようⅠ」(87 時間)　期間；5 月～2 月

内訳
- ⑴高齢者について知ろう⑪　⑵きくがわ苑を訪問しようⅠ⑬　⑶昔の遊びをしよう⑳
- ⑷きくがわ苑を訪問しようⅡ⑭　⑸お招き会をしよう⑭　⑹きくがわ苑を訪問しようⅢ⑮

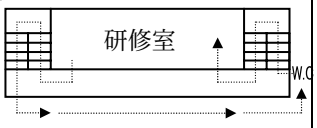
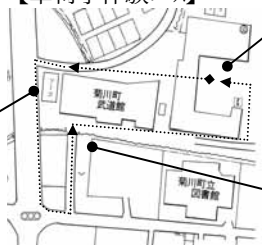
■実施に向けて

・単元プログラムの作成 …… 町共有のつけたい力 ➡ ブリッジ ➡ 単元プログラム

・社会福祉協議会との連絡調整 …… 指導依頼，疑似体験セット・車椅子の借用　等

・田部高等学校との連絡調整 …… 授業の構成，グループ編成，役割分担，授業準備　等

■活動の概要

学 習 内 容 ・ 活 動	活 動 の 様 子
1　開会式（司会；高校生） ・あいさつ（各校児童・生徒代表） ・日程説明（社会福祉協議会） ・自己紹介（グループ単位）6 グループ 2　高齢者疑似体験 お年寄りの身になって体験しよう	・疑似体験ｾｯﾄ装着 疑似体験セットの装着は，高校生が手際よく助けてくれました。
※ 3 グループずつ 2 班に分かれ，前後半で入れ替わる ・高齢者疑似体験  【高齢者疑似体験コース】 小学生と高校生がﾍﾟｱを組み，ｺｰｽを回る。 疑似体験は小学生，高校生は補助に当たる。 ・車椅子体験 【車椅子体験ｺｰｽ】  小学生が車椅子に乗り，高校生が押す。ｺｰｽ上を通学路としている児童も多い。	疑似体験セットを装着することで，普段何気なく行っている動作がいかに大変かが理解できました。お年寄りの立場を理解すると共に，多くのことを学びました。 要所要所で体験を振り返り，児童と生徒のペアで意見交換をさせる。 また，立場を替えて児童にも介護する立場を経験させる。 -最後の難関- 車椅子の前輪が小さな隙間にはまると，なかなか出られない。介護してくださる人のありがたさが身にしみました。

3　グループ協議（司会・記録；高校生） ・メモをもとに, 振り返りカードに感想を書く。 4　情報交換（発表者；小学生） 5　閉会式（司会；高校生） ・あいさつ（各校児童・生徒代表） ・本時の感想（指導者代表）	 小学生が発表しやすいように, 高校生が主導でみんなの感想をまとめていく。（体験を通し, どんなことが不自由だったかなど） 言葉以上に, この高齢者疑似体験で多くのことを学びました。